

研究課題名	脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究 Close The Gap-Stroke J-ASPECT Study
研究実施者	国立循環器病研究センター 飯原 弘二
研究期間	研究許可日 ~ 2028年 3月 31日
対象者	2013年1月1日~2025年3月31日の間に、広島大学病院脳神経外科で脳卒中または脳卒中に関連した治療を受けられた患者さん。
意義・目的	脳卒中を含む循環器病の医療の質を包括的に評価する臨床指標を策定するため。
方法	診療情報上の主傷病名、入院契機傷病名、もしくは診療報酬明細書上の傷病名、年齢、性別、入院日、既往歴、脳卒中に関連した診療行為及び時間経過、予後などの診療情報を使用します。本研究の研究内容、参加施設名、患者さん向けの資料などにつきましては、研究班ホームページ（J-ASPECT Study、 <a href="https://j-aspect.jp">https://j-aspect.jp</a> ）にて随時公開しております。（個人を特定可能な情報は解析に用いませぬ）
研究機関	研究実施機関：国立循環器病研究センター 業務委託機関：健康保険医療情報総合研究所（PRRISM） 既存情報の提供のみを行う機関： <a href="https://j-aspect.jp/sisetsumap.php">https://j-aspect.jp/sisetsumap.php</a> 参照
外部機関への研究データの提供	取得された診療情報はCDRに含めたプログラムにより国立循環器病研究センターに提供し、そこから業務委託先である健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）で集積し、必要な情報を抽出した解析用データセットが作成され、国立循環器病研究センターの研究責任者および分担研究者にパスワードを設定したCDあるいはHDDを用いて配布されます。
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。具体的には、情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の管理責任者が厳重に保管・管理します。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
本学の試料・情報提供責任者	広島大学病院 脳神経外科 教授 堀江 信貴
研究機関の長	広島大学理事 田中純子
研究への利用を辞退する場合の連絡先・問合せ・苦情等の窓口	研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずること

はありません。

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5569

広島大学病院運営支援部経営企画グループ 桑田 隆洋